

区分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
2号認定	3-5歳	①量の見込み	a)教育利用希望		19	1	0		
		b)上記以外		3,167	3,225	3,300	3,269	3,296	
	②確保方策	a)教育利用希望	幼稚園	750	753	763			
			認定こども園	34	34	34			
			計	784	787	797			
		b)上記以外	認可保育所	2,560	2,764	2,764	2,779	2,830	
			認定こども園	98	110	110	125	125	
			認可外保育所	126	126	126	162	143	
	計	2,784	3,000	3,000	3,066	3,098			
	②-①		382	561	497	△ 203	△ 198		
3号認定	1-2歳	①量の見込み	2,268	2,307	2,385	2,463	2,396		
		②確保方策	認可保育所	1,691	1,813	1,838	1,863	1,888	
			認定こども園	77	85	85	85	85	
			認可外保育所	144	144	144	168	146	
	計	1,912	2,042	2,067	2,116	2,119			
	②-①		△ 356	△ 265	△ 318	△ 347	△ 277		
	0歳	①量の見込み	375	417	407	399	395		
		②確保方策	認可保育所	659	728	743	758	772	
			認定こども園	15	15	15	15	15	
			認可外保育所	60	60	60	72	63	
計			734	803	818	845	850		
②-①		359	386	411	446	455			
合計	①量の見込み	5,829	5,950	6,092	6,131	6,087			
	②確保方策	認可保育所	4,910	5,305	5,345	5,400	5,490		
		認定こども園	190	210	210	225	225		
		認可外保育所	330	330	330	402	352		
		合計	5,430	5,845	5,885	6,027	6,067		
②-①		△ 399	△ 105	△ 207	△ 104	△ 20			

教育・保育施設を利用する子どもの認定区分

- 2号認定：満3歳以上の小学校就学前の子どものうち、保護者の就労等の事由により家庭で必要な保育を受けることが困難である子ども(保育所・認定こども園を利用)
- 3号認定：満3歳未満の小学校就学前の子どものうち、保護者の就労等の事由により家庭で必要な保育を受けることが困難である子ども(保育所・認定こども園を利用)
- 1号認定：満3歳以上の小学校就学前の子どものうち、2号認定以外の子ども(幼稚園・認定こども園を利用)

＜量の見込みについて＞

- ◆量の見込みは、毎年度4月1日を基準日に設定し、次の項目毎の実績値をふまえ推計した。
 - ・認可保育所入所者数
 - ・国へ報告した待機児童数
 - ・私的理由による入所未決定者数
 - ・認可外保育所入所者数
- ◆幼稚園利用については、平成29年度からすべて1号認定とする取扱いとしている。

＜確保方策について＞

- ◆認可保育所、認定こども園の確保方策の人数は、平成29年6月に実施した「認可保育所・認定こども園の定員変更等に関する意向調査」に基づき、調査結果による受入れ可能児童数を、確保方策に反映している。
- ◆認可外保育所については、過去の実績から確保量を推計した。
- ◆3号児童の1-2歳児においては、平成30年度に確保量の不足が生じるが、同じ3号児童の0歳児での受入れ枠に余裕があることから、年齢間の受入れ調整を図っていく。

＜今後の受け入れ方針と計画上の確保方策の不足に対する考え方＞

- ◆各年度の受入れについては、意向調査結果により、年度当初から定員の弾力化を活用すれば、各年度の待機児童への対応が可能と見込んでいる。
- ◆計画上の確保方策の不足については、認可保育所・認定こども園と再度調整して定員増を図り、量の見込みに対応していく。